

2017/
9月2日アジエンダ

NPO ふくてっく定例会

司会 川北 会員

場所 大阪市立社会福祉センター

事務局報告

中北 会員

- ・29年度会費の納入まだの方、納入よろしくお願ひします。
- ・10/1 NPO 認証15周年記念事業の開催が迫ってきました。事前準備を含め、参加のご都合をお知らせください。

閲覧資料および書籍の紹介

A 催し・事業企画の案内 A-1 CSO フォーラム 2017 10/28 (土) 10:00~17:00 関大梅田キャンパス A-2 NPO ちゅうぶ A-3 「住吉蔵ものがたり」(曾我部さんからのお知らせ) A-4 三菱電機 総合展チラシ9/6、72通あります

B 他団体の機関紙等 B-1 あんじゅ(抜粋)←大阪市住まい情報センターで住まいに関わるものを選んできました B-2 サロンあべの 3月・4月・5月・6月 B-3 さつきつつじ会だより No.171、172

D その他 D-1 西宮の重い障害の人たちが拓いてきた地域のくらし D-2 西成区保健福祉センター所長宛 申し入れ等(さつきつつじ会関係)…亡くなった方の人権問題について

学習会

13:40~15:10

初めて学ぶ方のために「100歳までのお金の使い方」

川添 富巳雄氏 ファイナンシャルプランナー シニアライフ SOS 副代表

現場での相談業務と対策実務を基本に、これから高齢期を迎える方とその家族に向けた話をいたします。

「高齢期のライフプランとお金・相続」をテーマに大阪市住まい情報センターなどの市民講座や民間企業、高齢者住宅などでセミナーを行っています。現在52歳。大学を卒業して、36歳で転職するまで設計の仕事をしていたことから高齢者住宅に関わり、セミナーや個別相談を行う様になりました。しかし高齢期の問題は「お金」だけでは解決しません。実際高齢期の問題は、法律問題やどろどろの人間関係が多く、弁護士、司法書士、税理士等との連携が必要だったことから12年前にシニアライフSOSという専門家団体の創設に参加し、現在はトラブルに対してチームで対応しています。普通の高齢者の方々は、お金(収入)が年々減るのを知っているとお金が使えなくなっています。実は配偶者が亡くなると公的年金は激減します。夫の死亡と同時に、1階部分の国民年金と3階部分の加算部分が消滅するためです。サラリーマンの夫に妻が専業主婦の場合、引き継げるのは2階部分の厚生年金のみです。しかも普通は4分の3しか引き継げません。でも一人になっても支出はあまり変わりません。そして子供に金銭的な迷惑をかけたくない。だからお金を耐震やリフォームなどの積極的な対策に回せず、死ぬまで抱え込んで相続財産にしてしまうのです。一番の解決策?は夫を亡くさない事。つまり元気で長生きするように大切にするのが一番いいのです…(笑)。この切実な悩みに対して、問題を解決する側の士業(肉食)(個人事業主、国民年金、一生働く、変動が大きく自力で何とかしてきた)の方は「草食」(サラリーマン、厚生年金、安定から一転)の気持ちが根本的なところで共感できないので「あの先生は分かってくれない」となってしまうのです。では、悩みを持つ高齢者に専門家が相対した時に始めに伝えるべき事は何かというと、「置かれた環境によって人それぞれ問題は異なる」(心配なことが違う)事です。例えば、①自立できない子供がいる。②子供達が仲たがいしている。③誰にも迷惑をかけたくない…など。その環境に応じて対策や工夫の優先順位も変わってきます。しかし現場ではこんな簡単なことが中々通じないのです。高齢期では「お金の貯め方よりも、むしろお金をどう使うか」が大切です。「お金は全て使ってから死ぬ」と自分で運用できると思っているが、自分でいつまで出来るかを考えている人は本当に少ない。お金の移動ができるのはいつまでか?75歳位で金融機関が慎重になり、手続きに2親等の方の同伴を求められる場合もあります。最近の傾向として情報過多で優柔不断な方、関西の特性が異常にせっかちで短絡的な方を数多く見かけます。大概大失敗予備軍です。ふくてっくの様な専門家団体の方にはこの辺りのことを是非知って頂いて、更に多くの方を救っていただきたいと思ひます。【事例を使って説明】(おひとり様の叔母の話)叔母は賢く真面目な人(草食)。若い頃から節約し、タンス預金3,000万と多額の銀行預金がありました。しかしそのお金を自分のためには使えず、そのまま認知症を患ひ病気で死亡。甥や姪の相続財産になってしまいます。★「叔母の感じた不安とは」:介護、病気、認知症。誰にも迷惑をかけずに老後を送るために何かあったら困るので貯めていました。★「どう考えたら危機を回避できたか」:実収入と支出、可処分所得をベースに不足分を把握して、医療費や介護費などをリスクと志向から算出して手持ちの資金を十分に活かした計画をします。老後に必要なお金は3,000万円という巷の噂は信じなくて大丈夫です。そのためには偏見をなくして自身の老後に向き合い正確な情報を入れる事です。将来の必要額はライフプランを作成することである程度把握できます。そして何よりも自分が望んでいることが何かを知る事の方が大切です。それを叶える計画をしましょう。★「もし20年前にアドバイスができたなら」:まず、家系図を作成し年齢を記入します。5年後、10年後に面倒を見る人の歳はいくつになっているか等、考える機会を持つ事が大切です。次に、エンディングノートを鉛筆書きで作成する(修正出来るように)。心配なこと、大切にしていることを見つけるアイテムと考へて下さい。そして、ライフプラン(計画図)を何通りか作成する。何があるか分からない…。という思い込みを無くす事が大切。また、お一人様は緊急連絡先が重要。連絡する人、しない人(嫌いな人ベスト10で良い)を抽出するだけで現在人間関係も見えてきます。財産管理契約や公正証書遺言も大切で叔母の症状によっては法定・任意後見制度の利用検討も必要です。★「具体的なライフマップ作り」:大切なのは「いつの自分に合わせて計画するか」を決める事。住環境に関しては多くの体験から自治体も取り組んでおり支援もあります。マ

ネーブランではコストの最大のモノは住環境。肝は住環境を整えることです。しかし土業が助けられないのが「住環境の壁」なのです。でも高齢者には自分の事を良く知る「人生の伴奏者」を見つけることが本当に大切です。土業等の専門家がその伴奏者になって一緒に走ることで多くの高齢者を守ることが出来ると思います。

1. ふくてっくのつどい 小川 会員

・8/12 ATC 事務所で木工加工準備を8名参加で行いました。 ・8/27「あそびかたフェスタ」(大阪市立総合医療センター)に木工体験で参加してきました。…午前中は子供の参加も少なかったが、午後から特に最後の1時間は大変混雑し対応も大変でした。 ・11月～羽曳野市立幼稚園の里山遠足のその後…遠足参加は17名の園児と4～5名の教職員となりました。 ・29年～児童養護施設での木工体験のその後…検討施設から「どの様な事が出来るか?何名対応出来ますか?」と質問を頂いており、これまでの活動を説明しています。一度例会にも来るよう進めています。 ・ふくてっく HP より
問合せ 大阪府で障がい者支援をしている介護ヘルパーの相談です。新規居酒屋開店に向けて障がい者用席とゆとり便所へのアドバイスが欲しいとの相談。内容は友人が居酒屋を開店するのに「居酒屋難民」の車椅子障がい者も利用できる居酒屋を求めたところ、スペースと資金のことで難しいと言われる。そこで母親からふくてっくの事を聞き、会誌も読んだ上でスペースの有効活用、少し広めの便所設計?など良いアドバイスが欲しいとの事。一度定例会に参加いただき説明する事を進めています。※ちゅうぶの人たちも居酒屋好きでいろいろと利用しているので参考になるかも。との意見がでる(中北)

2. 東大阪部会 清水 会員

①8月の東大阪における改造助成・介護住改の検証活動は5日間(7/3.10.17.24.31)延べ13名が活動しました。 ・東大阪
市事前相談会 担当:8/17 曾我部 ②8月19日事例検討会(10:00～12:00)参加者7名。「タイアップ事業」寸劇の練習
③8月2日(水)16:00～18:00 東大阪市介護住改登録者研修会 講師/曾我部 8月9日(水)14:00～16:00 東大阪市ケア
マネ研修会 講師/清水 8月23日(水)18:00～20:00 東大阪市介護住改登録者研修会 講師/小川 ④8月20日(日)14:
00～16:00 会場:住まい情報センター3階ホール 住み慣れた家で暮らしていくために、必要になる前に知っておこう!
「介護保険による住宅改修」住まい情報センター タイアップ事業 参加者81名 アンケートから「とても参考になった・
参考になった」93% 興味深かった点:手続きについて46人、対象工事について42人、関係者の役割について22人 ⑤
8月30日(水)寝屋川市介護保険住宅改登録者修研修会 施工業者向け①10:00～11:30 講師/山本 ③15:00～16:30 講
師/川北 ケアマネ向け②13:00～14:30 講師/清水 ⑥東大阪あれこれ 「建具あれこれ」後藤…内容変更 8/20 タイ
アップ事業で披露された寸劇を上映。

3. こむねっと部会 中北 会員

8/18 美原の郷訪問 第三者評価の概要説明…9/8再度訪問して説明予定。 8/18 大阪NPOセンター 分科会(第2回)
ゲストスピーカー:清水明彦氏 8/19 こむねっと部会(4名) 第三者評価事業の推進方針見直し 地域資源の利活用
と障がい者地域生活支援事業について 8/22 北浜サロン 認定NPO法人D×P 今井紀明氏…若いリーダーの台頭が目
立つ 8/23 BCP研 9/30～10/1 一泊被災体験企画の詰め 8/26 第2回自治フォーラム 大都市改造の
理念と現実 9/5 第三者評価養成研修に池端(高・児)、竹田、田代、吉村(兄)(高・障・児)が参加 9/16 こむね
っと部会 10:00～12:00 天王谷学園 自己評価結果の吟味 その他 9/27 BCP研 9/30 大阪精神医療人権
センター V講座 エル大阪 10:30～16:30

ひとことタイム(会員による個人の情報発信コーナー)

ことばあそび:ながればし 10月のお題は「うまこゆる」

中北:【公表済み分】なんどでも かくじっけんを れんぞくし ほんねはどこに するべくもなく

なかまよせ かたちとのえ れんめいし ほんきをだせる しくみをつくる

【一部発表済み分】ながながと かんこうきやくが れつをなし ぼくらしみんは しんぼうつる

なんどでも がんばりました れんしゅうを ほけんかいしゅう しんぼうじむ

【未発表分】なやましい からだをつつむ れおたあど ほそいくびれの しるえっと

なれそめは かていきょうしの れんぞくで ほれてしまっちゃ しょうがない

初参加者の感想(初参加者には例会参加の動機、参加した感想など一言お話しいただきますのでご協力ください)

和田新也:ファイナンシャルプランナーでママさんへのアドバイスをしている。自治フォーラムで清水さんに誘われて参加。
香川哲男:店舗改装業を東大阪府で営む。東大阪府登録研修でふくてっくを知り、業務に何か良いきっかけがあればと参加。

次回例会の司会予定 平成29年10月7日

司会: 苅田会員

五十音順です。予定者の都合が悪い場合は、次の会員が担当となります。
予定: 後藤会員

次回以降の予定

・10月7日(土)13:30～17:00 会場:大阪市立社会福祉センター ■学習会 未定

NPO15周年記念事業/シンポジウム 10月1日(日) 会場:住まいの情報センター3階ホール(地下鉄 天神橋筋6丁目)

理事会の予定・第1回定例理事会 上半期の活動総括ほか 30年2月3日(土)午前 会場:大阪市立社会福祉センター

・第2回定例理事会 決算理事会 30年8月4日(土)午前 会場:大阪市立社会福祉センター(未定)